

(2) 学校質問紙調査結果

岡山市の特長的な項目

(1) 全国と岡山市の結果比較 (「そのとおりだと思う」、「当てはまる」、「よくしている」、「よく行った」と回答した学校の割合)

	質問番号		質問項目	小学校				中学校			
	小学校	中学校		市	全国	市 - 全国		市	全国	市 - 全国	
						-20	+20			-20	+20
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況	13	13	児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	14.6	16.6		-2.0	13.2	15.3		-2.1
	22	21	児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	23.6	26.8		-3.2	28.9	26.1		2.8
	26	25	各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	14.6	22.5		-7.9	13.2	15.6		-2.4
	30	29	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか	65.2	64.9		0.3	39.5	55.7		-16.2
	65	62	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか	27.0	28.3		-1.3	23.7	18.1		5.6
カリキュラム・マネジメントなど、学校運営に関する取組	16	15	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	20.2	32.9		-12.7	10.5	27.7		-17.2
	17	16	教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	21.3	36.1		-14.8	10.5	30.7		-20.2
	18	17	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	36.0	34.8		1.2	26.3	30.7		-4.4
	19	18	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	53.9	41.7		12.2	21.1	26.1		-5.0
	33	32	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	33.7	35.9		-2.2	15.8	29.6		-13.8
	81	78	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動(小のみ)、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	28.1	39.1		-11.0	28.9	34.9		-6.0
	83	80	学校として業務改善に取り組んでいますか	41.6	48.9		-7.3	36.8	46.0		-9.2
教職員の資質能力の向上	72	69	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	74.2	73.6		0.6	65.8	63.0		2.8
	73	70	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	66.3	64.8		1.5	57.9	49.0		8.9
	75	72	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	50.6	56.5		-5.9	36.8	47.0		-10.2
	76	73	個々の教員が、自らの専門性を高めていることとしている教科・領域等を決めており、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか	23.6	36.6		-13.0	26.3	30.7		-4.4
	78	75	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	30.3	41.0		-10.7	23.7	32.3		-8.6
	79	76	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	40.4	48.2		-7.8	39.5	40.2		-0.7
	80	77	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	23.6	40.0		-16.4	21.1	29.2		-8.1
	82	79	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	48.3	57.9		-9.6	47.4	49.1		-1.7

	質問番号		質問項目	小学校				中学校			
	小学校	中学校		市	全国	市 - 全国		市	全国	市 - 全国	
						-20	+20			-20	+20
小学校教育と中学校教育の連携	21	20	前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	21.3	18.7		2.6	39.5	25.5		14.0
	34	33	平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校（小学校）と成果や課題を共有しましたか	18.0	17.1		0.9	28.9	19.1		9.8
	77	74	前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	43.8	25.1		18.7	60.5	33.8		26.7
家庭学習	63	60	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか	53.9	55.8		-1.9	26.3	38.8		-12.5
	64	61	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか	57.3	45.6		11.7	28.9	37.5		-8.6
	66	63	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、児童生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか	43.8	40.4		3.4	36.8	32.0		4.8
家庭や地域との連携	20	19	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	27.0	28.9		-1.9	18.4	23.1		-4.7
	53	51	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	47.2	33.5		13.7	28.9	22.7		6.2
	54	52	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	22.5	16.5		6.0	10.5	10.6		-0.1
	55	53	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	6.7	7.5		-0.8	0.0	2.9		-2.9
	60	57	★保護者や地域の方が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	67.4	64.4		3.0	50.0	40.2		9.8
	61	58	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、★の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	41.6	34.0		7.6	36.8	22.1		14.7
	62	59	★の質問にあるような保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	50.6	49.1		1.5	39.5	33.6		5.9
全国学力・学習状況調査の活用	31	30	平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	38.2	42.7		-4.5	21.1	34.3		-13.2
	32	31	平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	34.8	35.7		-0.9	36.8	33.1		3.7

(2) 全国と岡山市の結果比較 (肯定回答の学校の割合)

74	71	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	97.7	96.7		1.0	84.2	90.9		-6.7
84	81	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	97.8	95.1		2.7	86.8	85.4		1.4

今後の取組（本調査結果を受けて直ちに取り組むこと）

- 「学習や生活に関する改善プラン」を岡山市のホームページに掲載
- 「全国学力・学習状況調査結果【岡山市の状況】」を岡山市のホームページに掲載
- 教育課程研究協議会において全国学力・学習状況調査の総括
- 「学習や生活に関する改善プラン」を基にした中学校区の協議
- 児童生徒が調査結果を基に振り返りシートを活用し、学習改善に向けた目標を設定
- 「学力向上プロジェクト」によるよりよい授業に向けた取組
- 指導教諭による「子どもが輝く学びづくりプロジェクト」への参加及び指導助言

(参考資料)

振り返りシート



※ 岡山市立すべての小学校第6学年と中学校第3学年で実施した振り返りシートを掲載します。調査結果の活用を図るための有効な方法の一つであり、各校の取組のご参考にしていただきたいと思います。

ふりかえりシート (個人票活用版)

調査の結果をもとに苦手な問題を見つけ、授業の受け方や家庭学習を見直し、これからの学習につなげよう。

6年 組 番 氏名

1. 調査結果から自分の弱点を探し、もう一度問題に取り組もう

ステップ1

個人票の自分が間違った問題の「全国の正答率」と「学習学年」のらんに、例のように赤えん筆や赤ペンで下線を引こう。

【個人票】

問題番号	問題の内容	結果	全国の正答率 (%)	学習学年
①	(1) 針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	○	63.2	4・5
	(2) 針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	×	<u>66.9</u>	<u>5</u>
	(3) 針金1mの重さを求める式を選ぶ	○	65.5	5
②	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	○	40.1	3・5
③	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	○	76.5	2
④	(1) 面積がそろっている㊷と㊸の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	○	87.9	5
	(2) ㊷と㊸の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	×	<u>50.3</u>	<u>5</u>



自分ができなかった問題の正答率と学習学年を確認しよう。

ステップ2

個人票を見ながら、問題用紙に自分の結果を、例のように記入しよう。

例

①

0.4mの重さが60gの針金があります。この針金について、次の問題に答えましょう。

(1) 針金0.2mの重さは何gですか。また、針金0.1mの重さは何gですか。それぞれ答えを書きましょう。

(2) 針金1mの重さが何gになるかを考えます。1mの重さを□gとして、針金の長さど重さの関係を下の図に表します。針金0.4mの「0.4」、0.4mの重さ60gの「60」、1mの重さ□gの「□」のそれぞれの場所は、下の図のどこになりますか。アからオまでの中から、あてはまるものを1つずつ選んで、その記号を書きましょう。

間違った問題の中で、正答率の高い問題から、解いてみる方法もあるよ。

ステップ3

ステップ1とステップ2から、もう一度チャレンジしたい問題を選んで、解いてみよう。



解答らん

問題番号

【

】

国語B

解答らん

問題番号

【

】

国語A

算数A

問題番号【 】

解答らん

算数B

問題番号【 】

解答らん

理科

問題番号【 】

解答らん

2. 学習方法を見直そう 当てはまるところを○で囲もう。



- ① 平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（じゅくや家庭教師の時間をふくむ）
（ア. 3時間以上 イ. 2時間～3時間 ウ. 1時間～2時間 エ. 1時間以下）
- ② 家で、学校の宿題をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）
- ③ 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）
- ④ 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）

3. 目標を立てよう

※授業でがんばりたいことや家庭学習で工夫したいこと、中学校進学に向けた自分の目標

おうちの方から
応援メッセージ!

具体的に書こうね!



振り返りシート (個人票活用版)

調査の結果をもとに苦手な問題を見つけ、授業の受け方や家庭学習を見直し、これからの学習につなげよう。

3年 組 番 氏名

1. 調査結果から自分の弱点を探し、もう一度問題に取り組もう

Step 1

個人票の自分が間違った問題の「全国の正答率」と「学習学年」の欄に、例のように赤えん筆や赤ペンで下線を引こう。

【個人票】

問題番号	問題の内容	結果	全国の正答率 (%)	学習学年 ※2
①	(1) 数直線上の点が表示する負の整数の値を読み取る	○	94.7	1
	(2) 絶対値が6である数を書く	○	69.7	1
	(3) $2 \times (-5^2)$ を計算する	○	69.3	1
	(4) ある日の最低気温がその前日の最低気温からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ	×	54.8	1
②	(1) 「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15kg以上である」という数量の関係を表した不等式を書く	○	42.1	1
	(2) $6a^2b + 3a$ を計算する	×	91.3	2
	(3) $a=3$ 、 $b=-4$ のときの式 $a-2b$ の値を求める	×	79.1	1
	(4) 等式 $S = \frac{1}{2}ah$ を、 a について解く	×	49.2	2

Step 2

個人票を見ながら、問題用紙に自分の結果を、例のように記入しよう。

例

② 次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

○ (1) 「1個 a kgの荷物3個と1個 b kgの荷物4個の全体の重さは15 kg以上である」という数量の関係を、不等式で表しなさい。

✗ (2) $6a^2b \div 3a$ を計算しなさい。

自分ができなかった問題の正答率と学習学年を確認しよう。

間違った問題の中で、正答率の高い問題から、解いてみる方法もあるよ。

Step 3

Step1とStep2から、もう一度チャレンジしたい問題を選んで、解いてみよう。

解答欄

問題番号

【

】

国語B

解答欄

問題番号

【

】

国語A

数学A

問題番号【 】

解答欄

数学B

問題番号【 】

解答欄

理科

問題番号【 】

解答欄

2. 学習方法を見直そう 当てはまるところを○で囲もう。

- ① 平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾や家庭教師の時間を含む）
（ア. 3時間以上 イ. 2時間～3時間 ウ. 1時間～2時間 エ. 1時間以下）
- ② 家で、学校の宿題をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）
- ③ 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）
- ④ 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
（ア. している イ. どちらかといえば、している ウ. あまりしていない エ. 全くしていない）



3. 目標を立てよう

※授業でがんばりたいことや家庭学習で工夫したいこと、進路に向けた自分の目標

おうちの方から
応援メッセージ!

具体的に書こうね!

